

巡回拠点なでしこ

# かがやき

つうしん

北区立なでしこ小学校校長 戸倉 務  
巡回拠点なでしこ 巡回指導教員  
令和5年11月1日発行 第7号  
なでしこ小職員室: 3901-2601  
巡回拠点なでしこ直通: 3901-2622



長く続いた暑さがようやく落ち着き、秋本番となりました。2学期の巡回指導も早いもので1か月が過ぎようとしています。子供たちとは、次の学年に向けて、新たに頑張りたいことなどについて、目標を話し合いながら学習を行っています。

また、子供たちは、音楽会などの各校の行事へ向けて、練習に励んでいます。目標に向かって練習することやみんなと協力して発表することのよさを経験し、一回り成長することができるように支援を行っています。

## ★今後の予定★

冬休み前指導終了	12月18日(月)
12月保護者面談期間	12月12日(火)～22日(金)
冬休み後指導開始	1月10日(水)
3月保護者面談期間	3月4日(月)～15日(金)
2学期巡回指導終了	3月11日(月)

※予定は変更することもございます。毎月のおたより等でご確認をお願いいたします。

## ★12月保護者面談のお知らせ★

日頃より保護者の皆様には、ご理解とご協力を賜り感謝しております。指導・支援についてさらなる共通理解を図るために、保護者の皆様との個別面談を下記の期間に予定しております。

面談期間：12月12日(火)～22日(金)

※詳細、日程の希望につきましては、後日お知らせを配布いたします。ご多用な中と思いますが、お時間を作っていただければ幸いです。

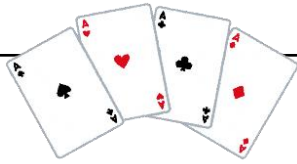


## 今月のテーマ：「勝ちにこだわる子」への声掛け・接し方

「勝ち」にこだわりが強いと、しりとりで負けて泣いたり怒ったりする子もいます。また、運動会の短距離走で、スタートして他の子と差がついてくると、走るのを放棄してしまった子もいます。

理由の一つとしては、勝負が始まった瞬間、その子の頭は「自分が勝ったイメージ」でいっぱいになり、負けた瞬間に見通しが崩れるので、混乱するのではないかと考えられます。

「勝ちへのこだわりが強すぎる子」には、  
「負ける経験」を積ませて、慣れさせていく。



### ① 追いつめて勝たせる

UNO やトランプなどのカードゲーム（画面に向かって遊ぶゲームではなく、対面で遊ぶゲーム）で子供と一緒に遊びます。重要なのは、大人ができるだけ、子供を負ける寸前まで追いつめることです。

そして、追いつめるだけ追いつめた後、最後には勝たせてあげます。



### ② 大人が勝ちに行く

「追いつめる→勝たせる」を何度も繰り返します。繰り返していくうちに、「今日は子供を負かしても大丈夫だ。」と思えるタイミングが見えてきます。「負けそうになっても表情がそれほど険しくならない。」「追いつめられても、わりと穏やか。」という場合は、大人がためらわずに勝ちにいけます。

### ③ 負けたときは、「ま、いっか」

子供が負けたら、「負けたときは、『ま、いっか』と言うと、イライラしないよ。」と、気持ちを切り替える台詞を教えます。次にゲームをして子供が負けたときに、「ま、いっか。」と言えたら、「負けても怒らずに、『ま、いっか』を言えたね。」と褒めます。ゲームを行う前に、もし負けても「ま、いっか」と言う確認を入れるのも大事です。

半年から1年かけて、ゆるやかに負ける経験をさせると有効です。



参考文献：『発達障害・グレーゾーンの子がグリーンと伸びた声かけ・接し方大全』

小嶋悠紀著 講談社